

小山市議会議員

# 細野だいき通信

活動報告レポート

HOSONO DAIKI PUBLIC MAGAZINE.vol.01

若き法律家が  
小山市の  
未来を創ります!

市民の声を  
政治へ!

## 1期目で実現できたこと

- 消防無線の絹地域への設置  
(今後順次設置予定)
- 西梁を通る市道 19 号線の拡幅  
(今後 10 年をかけて拡幅計画予定)
- 道路整備・補修等  
(中河原、福良橋、上梁、延島中、城北、城東等を実現)
- 養育費確保のための公正証書作成費補助
- 御城印の発行  
(祇園城・鷺城・中久喜城、小山市の観光の目玉になりました)
- 空家活用のための小山市空家等対策計画の見直し  
(委員として策定に参加)
- 外国人との小山市多文化共生社会推進計画の策定  
(委員として策定に参加)
- 議会質問(全 6 回)で、小山市の多くの社会課題を推進

インタビュー記事



公式 HP はこちら



# 市民みなさんの気持ちにまっすぐに向き合い、 しっかり届けてきました。

## 1年目 活動報告 activity report

令和元年 第3回定例会 6月10日  
本会議 個人質問要旨

### 政策実現 空き家対策について

小山市において初となる、相続人がいない空き家処分のための財産管理人選任の市長申立が実現できました。また絹地区において、特定空き家の初の強制代執行による取り壊しも実現できました。



### 政策実現 絹地区の振興政策について

旧延島小学校跡地については、株式会社エイジェックによる跡地利用を実現できました。絹地区まちづくり協議会で基本計画の策定が終わりましたら、あらためて計画に基づいて絹地区の発展について市と協議したいと考えています。

### 政策実現 市民生活行政について

外国人との共生を図る、小山市多文化共生社会推進計画の策定が実現でき、私自身委員として計画の策定に携わることができました。また、外国人相談会も開催できるようになりました。今後も一般市民が外国人市民といっしょにストレスなく暮らせる小山市を目指して活動に取り組んでまいります。

## 2年目 活動報告 activity report

令和2年 第1回定例会 2月25日  
本会議 個人質問要旨

### 総合政策行政について

#### 継続 ランドバンク制度の導入について

諸外国で導入されている、空き家バンクの発展形となるランドバンク制度の導入について、また空き家の流通促進のための施策について質問しました。今後も空き家問題に継続して取り組んでいきます。

### 市民生活行政について

#### 継続 高齢者の交通弱者の支援策について

#### 継続 小山市への結城市営バスの延伸について

小山市で、2025年以降急増すると予測される後期高齢者の買い物支援策・交通支援施策について質問を行いました。また、市民の以前からの要望である絹地区への結城市営バスの延伸について質問しました。



### 消防行政について

#### 政策実現 災害時の避難所について

この質問後、避難所となる各小中学校のトイレについては、順番に改修工事が行われることになりました。避難所へのテレビや防災ラジオ等の情報機器の設置については、高齢者等のために、今後も働きかけを行ってまいります。

令和2年 第5回定例会 12月4日  
本会議 個人質問要旨

### 産業観光行政について

#### 継続 飲食業等への支援について

市内飲食店は、経営不振により廃業する事業者も徐々に増えています。有効な支援策の検討も含めて、今後とも市内で飲食業、観光業を営む皆様のために働いてまいります。

#### 政策実現 城郭跡・神社仏閣等の振興について

この質問により、小山市において祇園城、鷲城、中久喜城の3城の御城印を発行することができました。この新型コロナ禍にあっても観光客が押し寄せ、発売初日から何百枚と売れたと聞いています。本当に嬉しく思います。

### 総合政策行政について

#### 継続 企業のサテライトオフィスの誘致について

#### 継続 企業の本社移転先の誘致について

今後小山市においても、企業誘致に取り組むとの答弁をいただきました。コロナ禍の現状は、小山市への首都圏の企業誘致を図るうえでむしろ好機です。小山市の振興のため、この問題は今後とも取り組んでまいります。

## 6つの お約束

細野だいしが  
目指すこと

1 郊外地域の  
**過疎化・空き家問題**に  
全力で取り組みます

2 次世代型農業・地元産業・  
**企業の発展**に  
全力で取り組みます

3 結婚、子育て支援、  
**教育環境の向上**に  
全力で取り組みます

4 ご高齢世帯の  
**生活環境整備・福祉政策**に  
全力で取り組みます

5 法律家として  
**今後の社会の課題**に  
全力で取り組みます

6 誰もが「小山市民」であることを  
**「誇れる街」にするため**  
全力で取り組みます

# PROMISE



4年間の活動報告はホームページ(動画)でもご覧いただくことができます。掲載しきれなかった質問もございます。ぜひご覧ください。



行政書士  
小山市絹地区出身

**細野だいき**

## 3年目 活動報告 activity report

令和3年 第2回定例会 6月10日  
本会議 個人質問要旨

### 保健福祉行政について

**継続** 感染症対策基本条例等の制定について

新型コロナ禍が終結した暁には、各コロナ対策政策の有効性を検証し、小山市感染症対策基本条例及び基本計画を制定すると答弁をいただきました。50年、100年後の小山市民のため、この教訓・経験を後世に残すために、市議会議員として上記条例及び計画の制定に尽力したいと考えています。

### 教育行政について

**継続** 小中学校の校舎等の修繕について

**政策実現** タブレットの利用状況について

この質問後、12月よりタブレット端末を用いた自宅学習等がやっと実施されることとなり、本当に嬉しく思います。今後は教科書のペーパーレス化によるデジタル教科書の早期導入、オンライン授業の導入についても継続して市に訴えかけてまいります。

### 絹地区の行政課題について

**継続** 公共交通について

**継続** 田川の治水対策について

鬼怒川及び田川の治水対策は必須の課題です。そこで田川の治水対策及び今後の堤防等の改修計画について質問しました。防災・減災対策は今後の大きな課題です。これからも市に働きかけてまいります。

令和3年 第4回定例会 12月7日  
本会議 個人質問要旨

### 保健福祉行政について

**継続** 第2次小山市子どもの貧困撲滅5か年計画の進捗について

**政策実現** 離婚時の公正証書の作成費等の補助について

児童虐待家庭の支援を総合的に行う、子供家庭総合支援拠点事業については、素晴らしい取り組みなので今後も議員として注力していきたいと思っております。また養育費の確保のための公正証書作成費の補助は、子供の貧困化を未然に防止するのに役立ちます。令和5年度から実施されることになり、本当に嬉しく思います。

### 消防行政について

**政策実現** 絹地区への防災行政無線スピーカーの設置について

この質問後、小山市への要望書の提出も同行し、できるだけ早く絹地区へ防災無線を設置していただけることになりました。防災無線の設置は20年来絹地区の市民が要望していたことで、これは市議会議員1期目でもっとも大きい成果だと思っています。本当に嬉しく思っています。

## 4年目 活動報告 activity report

令和4年 第3回定例会 9月7日  
本会議 個人質問要旨

### 市民生活行政について

**政策実現** 証明書交付申請の利便性向上について

この質問の後、スマートフォンを用いたオンラインによる証明書申請について、5月より導入されると先日の議員説明会で報告がありました。嬉しく思います。

### 教育行政について

**継続** いじめ対策について

市内各学校にて情報モラル研修会を実施してくれると答弁をいただきました。ネット上でのいじめについては、先進地域では配布のタブレットに相談ボタンを設置するなど、児童生徒が相談しやすい環境を整えることが重要です。今後もいじめ対策には継続して取り組んで参ります。

**実現予定** 文化財登録制度の創設について

小山市独自の文化財登録制度の創設について、進めていただく答弁をいただきました。私の地元絹地区でも、結城七社や学校教育法施行以前の学校跡、絹村役場の建物など、貴重な文化財がたくさん残っています。このような貴重な文化財を後世に残すべく、今後も取り組んで参ります。

### 都市整備行政について

**継続** 絹地区の公園整備について

**政策実現** スケボーパークの整備について

この質問の後、スケートボード場については小山市総合公園の南側に仮設ですが整備することができました。今後、本整備に向けて場所の選定に進むとのことで、嬉しく思います。

ご意見・ご要望をお聞かせください

細野だいき議員事務所  
☎0285-32-6546

http://www.hosonodaiki.com  
mail: oyama@hosonodaiki.com



市政に関するご要望、  
法律に関するご相談など



何でもお気軽に  
ご相談ください

# 細野だいき プロフィール

PROFILE



## 紹介

- 1974年9月21日  
小山市絹地区生まれ
- 職業 /  
行政書士(出入国在留管理局 申請取次行政書士)  
行政書士法人 TRUST 代表  
NPO 法人 成年後見支援センターフォレスト会員
- 家族 / 妻、男の子2人、猫4匹
- 読書(愛読書：ローマ人の物語他多数)

## 経歴

- 白鷗大学法学部卒業(政治学の福岡政行教授に師事)
- 大学時代は奥尻島津波災害、阪神大震災の災害ボランティア、カンボジアの小学校建設ボランティアなどに参加
- 平成22年 小山市に細野行政書士事務所を開設
- 平成23年 小山タウン誌シャロームタイムスにボランティアで生活法律講座の連載開始
- 平成23年 NPO 法人 成年後見支援センターフォレストに参加
- 平成30年 組織を改め行政書士法人 TRUST 設立、代表に就任
- 令和元年 小山市議会議員に初当選  
小山市空き家等対策協議会委員を委嘱  
小山市多文化共生社会推進協議会委員を委嘱
- 小山街おこし・過疎化対策の会、理事に就任
- 令和4年4月 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科在学中

## ご挨拶

MESSAGE

こんにちは。小山市議会議員の細野大樹と申します。もともと私は政治家を志していたわけではありません。今でも自宅で静かに本を読んでいる方が性に合っており、自分では政治家という柄ではありません。

しかし、長年行政書士として成年後見や遺産相続、出入国在留管理局への申請業務に携わるなかで、日本が直面する少子高齢化と人口減少、空き家や外国人の増加と多くの社会的課題を目にして、これら課題に直接取り組みたいとの思いから政治家を志し、現在微力ながら市議会議員として市政運営に携わっております。

また小山市の空き家と外国人の多文化共生の委員の委嘱も受け、これまで培った広い視野、法律の知識や現場の経験を活かして、小山市民の皆様が子供や孫の世代まで安心して暮らせる社会を守るために日々奮闘しています。

昨年からは議員としてのスキル向上を目指し、明治大学の公共政策大学院にて政策立案や各分野の政策を学んでいます。議員は常に勉強と自己研鑽が必要だと思っています。

またこれまでも行政書士として、タウン誌での法律講座や無料相談を通して市民のご相談にお乗りしていましたが、現在も市民相談は無料で行っています。市政に対してのご意見、身近なお困りごとがあればいつでもご相談ください。できる限りお力になります。

小山市議会議員

細野大樹

## 小山市議会議員 細野だいき議員事務所

〒323-0807 栃木県小山市城東1-12-27前田ビル201 (行政書士法人TRUST内)

☎0285-32-6546 FAX.0285-32-6547

公式HP <http://www.hosonodaiki.com>

mail : oyama@hosonodaiki.com



## 発行：細野だいき後援会事務所

〒323-0157 栃木県小山市大字中河原250-2 TEL.0296-33-2937

市政に関するご要望、法律に関するご相談など、なんでもお気軽にご相談ください。

